

日 程 表 (LIVE 配信)

1 日目：11月5日 (土)		2 日目：11月6日 (日)	
9:00	9:00~9:30 大会長講演 「学校保健、人生100年時代の礎」 講師 森岡 郁晴 (和歌山県立医科大学・第68回学術大会長) 座長 植田 誠治 (聖心女子大学・第69回学術大会長)		
10:00	9:35~11:05 シンポジウム1 「人生100年時代を見据えた生活習慣の形成」 講師 戸部 秀之 (埼玉大学) 佐藤 善人 (東京学芸大学) 渡辺 弥生 (法政大学) 座長 川畑 徹朗 (神戸大学)	9:30~10:30 特別講演2 「明日からはじめる、学校における災害の備え CSCATTTを中心に」 講師 那須 亨 (医療法人大植会葛城病院, 和歌山県立医科大学) 座長 藤田 大輔 (大阪教育大学)	
11:00	11:20 ~ 12:00 報告会 理事長報告・名誉会員推挙等	10:35~12:05 課題別セッション2 「養護教諭とICTの活用 —新型コロナウイルス感染症対策における養護教諭に必要なカー— コーディネーター 大川 尚子 (京都女子大学)	
12:00	12:10 ~ 13:10 スポンサードセミナー1 (株式会社大塚製薬工場) 「学校保健領域における脱水症とその対策 ～経口補水液を上手く使いこなそう～ 講師 谷口 英喜 (済生会横浜市東部病院) 座長 森岡 郁晴 (和歌山県立医科大学)		
13:00	13:20~14:20 特別講演1 「学校現場における子ども虐待の発見とその対応 学校現場で出来ること」 講師 柳川 敏彦 (南紀医療福祉センター) 座長 山田 和子 (四天王寺大学)	13:20~14:35 課題別セッション3 「学校での子供たちのウェル・ビーイング (well-being) を育む」 コーディネーター 大平 雅子 (滋賀大学)	
15:00	14:25~15:40 課題別セッション1 「子ども時代の運動 子どもが身体活動を積極的に実施できる環境づくり —アクティブ・チャイルド・プログラムの提案」 コーディネーター 笠次 良爾 (奈良教育大学)	14:40~15:55 課題別セッション4 「子どもたちのヘルスリテラシー：関わる実態及び育成の方略」 コーディネーター 西岡 伸紀 (兵庫教育大学大学院)	
16:00	15:45~16:45 学会賞・学会奨励賞受賞講演 学会賞 「健康の自己管理のための学校健診結果の理解と活用における要因 —A府における小・中・高校生を対象とした調査より— 受賞者 大西 瞳 (宇治市立菟道第二小学校) 学会奨励賞 「精神不調アセスメントツール (RAMPS) を活用した高校生の自殺予防 の実践例—新潟県内高等学校養護教諭へのインタビュー調査から」 受賞者 北川 裕子 (東京大学相談支援研究開発センター) 座長 古田 真司 (椋山女学園大学)		
17:00			

一般社団法人日本学校保健学会 第68回学術大会 プログラム

2022年11月4日(金), 5日(土), 6日(日)

※11月30日まではオンデマンドで開催

一般社団法人 日本学校保健学会 第68回学術大会プログラム

メインテーマ

「学校保健，人生100年時代の礎」

【LIVE配信プログラム】

11月5日(土)

●大会長講演 9:00～9:30

「学校保健，人生100年時代の礎」

講師 森岡 郁晴（和歌山県立医科大学・第68回学術大会長）

座長 植田 誠治（聖心女子大学・第69回学術大会長）

●シンポジウム1 9:35～11:05

「人生100年時代を見据えた生活習慣の形成」

座長 川畑 徹朗（神戸大学）

シンポジスト

「児童生徒のインターネット利用・依存傾向と健康問題—生まれたころからインターネット社会という視点から—」

戸部 秀之（埼玉大学）

「子どもの体力・運動能力の現状と課題」

佐藤 善人（東京学芸大学）

「家庭・学校・地域における「生きる力」に向けた社会情動的スキルの育成 ソーシャル・エモーショナル・ラーニングの切り口から」

渡辺 弥生（法政大学）

●報告会 11:20～12:00

●スポンサーセミナー1（株式会社大塚製薬工場） 12:10～13:10

「学校保健領域における脱水症とその対策～経口補水液を上手く使いこなそう～」

講師 谷口 英喜（済生会横浜市東部病院）

座長 森岡 郁晴（和歌山県立医科大学）

●特別講演1 13:20～14:20

「学校現場における子ども虐待の発見とその対応 学校現場で出来ること」

講師 柳川 敏彦（南紀医療福祉センター）

座長 山田 和子（四天王寺大学）

●課題別セッション1 14:25～15:40

「子ども時代の運動 子どもが身体活動を積極的に実施できる環境づくり—アクティブ・チャイルド・プログラムの提案—」

コーディネーター 笠次 良爾 (奈良教育大学)

●学会賞・学会奨励賞受賞講演 15:45～16:45

座長 古田 真司 (相山女学園大学)

・学会賞

「健康の自己管理のための学校健診結果の理解と活用に関与する要因—A府における小・中・高校生を対象とした調査より—」

受賞者 大西 瞳 (宇治市立菟道第二小学校)

・学会奨励賞

「精神不調アセスメントツール (RAMPS) を活用した高校生の自殺予防の実践例—新潟県内高等学校養護教諭へのインタビュー調査から—」

受賞者 北川 裕子 (東京大学相談支援研究開発センター)

※授賞式は、11月5日(土) 報告会 (11:20～12:00) の終了後に行います。

11月6日(日)

●特別講演2 9:30～10:30

「明日からはじめる、学校における災害の備え CSCATTTを中心に」

講師 那須 亨 (医療法人大植会葛城病院, 和歌山県立医科大学)

座長 藤田 大輔 (大阪教育大学)

●課題別セッション2 10:35～12:05

「養護教諭とICTの活用—新型コロナウイルス感染症対策における養護教諭に必要な力—」

コーディネーター 大川 尚子 (京都女子大学)

●課題別セッション3 13:20～14:35

「学校での子どもたちのウェルビーイング (well-being) を育む」

コーディネーター 大平 雅子 (滋賀大学)

●課題別セッション4 14:40～15:55

「子どもたちのヘルスリテラシー：関わる実態及び育成の方略」

コーディネーター 西岡 伸紀 (兵庫教育大学大学院)

【オンデマンドプログラム】

●シンポジウム2 (学術委員会)

「学校保健活動の充実に向けた取り組みとその評価」

座長 郷木 義子 (新見公立大学)

下村 淳子 (愛知学院大学)

シンポジスト

「オンラインを活用した心肺蘇生教育における短時間の自己再訓練の効果に関する研究」

吉田 智子 (兵庫教育大学大学院)

「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大による子供たちの運動器機能への影響」

鎌田 浩史 (筑波大学)

可西 泰修 (筑波大学)

山崎 正志 (筑波大学)

「運動部活動指導者におけるスポーツ関連脳振盪の知識と対策の状況 高等学校運動部活動指導者へのパイロット調査」

村田 祐樹 (名古屋大学大学院)

大伴 茉奈 (国立スポーツ科学センター)

内田 良 (名古屋大学大学院)

●シンポジウム3 (渉外委員会)

「教科としての「保健」のさらなる改善に向けて～注目される課題と提案～」

座長 野津 有司 (前筑波大学)

岩田 英樹 (金沢大学)

シンポジスト

「幼小連携からみた小学校低学年の保健の位置づけ」

内山 有子 (東洋大学)

「高等学校における新科目『保健探究』(仮)の構想に向けて」

野津 有司 (前筑波大学)

「保健の『技能』における他教科での取扱いから見た課題」

岩田 英樹 (金沢大学)

「安全に関する課題の変遷とこれからの保健の内容」

渡邊 正樹 (東京学芸大学)

「性に関する指導の現状と課題」

渡部 基 (北海道教育大学)

「保健における外部講師の有効活用の課題」

棟方 百熊 (岡山大学)

●シンポジウム4 (国際交流委員会)

「アジア諸国の学校保健 カンボジアとマレーシアにおける実状・政策と課題」

座長 照屋 博行 (国際交流委員会)

大沼久美子 (女子栄養大学)

佐々木 司 (東京大学)

シンポジスト

「カンボジア王国の学校保健の現状と政策および国際支援の課題 日本型学校保健室体制のエクスポート」

清水 裕子 (香川大学)

「School Health in Malaysia School health system, issues and problems: the Malaysian experience」

テワンリン (Teh Wan Lin) (女子栄養大学大学院)

●ワークショップ（編集委員会）

「学術論文を書こう！—科学的でわかりやすい日本語文章とは？—」

コーディネーター 大澤 功（愛知学院大学）
宮井 信行（和歌山県立医科大学）
鈴江 毅（静岡大学）

●教育講演 1

「怪我をしたキズの対応はどうしたらいいの？」

講師 朝村 真一（和歌山県立医科大学）
座長 橋爪 洋（和歌山県立医科大学）

●教育講演 2

「学校における環境衛生活動の進め方 学校薬剤師による定期検査・臨時検査結果をふまえて児童生徒と考えよう」

講師 太田 栄美（和歌山県薬剤師会学校薬剤師部会）
座長 太田 茂（和歌山県立医科大学）

●教育講演 3

「神経発達症の理解と支援」

講師 倉澤 茂樹（福島県立医科大学）
座長 宮井 信行（和歌山県立医科大学）

●教育講演 4

「子どもの成長・発達～発育曲線の活用による成長障害の早期発見～」

講師 望月 貴博（医療法人希望の森 成長発達クリニック）
座長 後和 美朝（大阪国際大学）

●教育講演 5

「子どもを性暴力の加害者・被害者にしないための予防教育のススメ 言葉にならないSOSに気づき、介入する」

講師 小笠原和美（慶應義塾大学SFC研究所）
座長 内海みよ子（東京医療保健大学）

●スポンサーセミナー 2（一般社団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

「携帯電話の電磁波って危ないの？—WHOの見解を紹介します—」

講師 大久保千代次（電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

●市民公開講座

「毎日しっかり眠って成績を伸ばす 合格睡眠 成績だけじゃない！人生が変わります！」

講師 福田 一彦（江戸川大学）
座長 森岡 郁晴（和歌山県立医科大学）

【一般演題・口演】

【健康管理, ヘルスプロモーション】

座長：黒川 修行（宮城教育大学）

- O-01 中学生のインターネット依存に関連する要因についての検討
○佐久間浩美（了徳寺大学 教養部）
- O-02 小学校高学年における Socialjetlag による生活習慣の特徴比較
○大脇 花奈（あいち健康の森健康科学総合センター 健康開発部）
- O-03 中学生における朝型・夜型生活リズムの変化が疲労自覚症状に及ぼす影響
○早川 博子（和歌山県立医科大学 保健看護学部）
- O-04 18-22歳の若者における喫煙経験率に占める大学生の割合
○三好 美浩（岐阜大学 医学部 看護学科）
- O-05 中学生における尿中ナトリウム／カリウム比および推定1日食塩摂取量と血圧との関連
○張 岩（和歌山県立医科大学大学院 医学研究科）
- O-06 見落とされやすい難病「遺伝性血管性浮腫」に対する学校保健の役割
○Yamamoto Beverley Anne（大阪大学大学院 人間科学研究科）

【性, ジェンダー1】

座長：下村 淳子（愛知学院大学）

- O-07 コロナ禍におけるリモートによる性教育授業の取り組みと効果
○吉森 容子（新潟県済生会三条病院）
- O-08 デートDVを題材にした授業に対する批判的認識の調査研究—A大学の教員志望学生の実践を事例に—
○松本 ミユ（大阪大学大学院 人間科学研究科）
- O-09 保健体育科教師における性に関する指導に対する困難感—M-GTAを用いた分析—
○泉 彩夏（鳴門教育大学／筑波大学大学院）
- O-10 月経痛が女子高校生の学校生活に与える支障
○梶谷さとこ（岡山県立玉島高等学校）

【性, ジェンダー2】

座長：笠井 直美（新潟大学）

- O-11 多様な性への当事者意識を高める保健授業の実践と評価—中学2年生を対象に—
○田中 恵子（東京学芸大学教職大学院）
- O-12 LGBTを自認する若者における心理ストレスの規定要因に関する研究
○田中 滉至（九州共立大学 スポーツ学部）

- O-13 特別支援学校高等部に通う知的障害がある生徒の恋愛学習に関する予備的研究—生徒へのアンケート及び聞き取り調査を通じて—
○鶴岡 尚子 (和歌山大学教育学部 附属特別支援学校)
- O-14 知的障害特別支援学校に在籍する子どもの保護者が捉えるセクシュアリティの学習ニーズ
○高田 千鶴 (山口県立大学 看護栄養学部 看護学科)

【健康教育, ライフスキル1】

座長：高倉 実 (琉球大学)

- O-15 小・中学生の相談行動とSS, SEとの関連 —現代的健康課題を抱える子どもに対するレジリエンスの育成—
○中牟田若葉 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)
- O-16 中学生のセルフ・コンパッションの実態, 及び他者との関わりとの関連性
○和田帆之香 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)
- O-17 タブレット端末利用における生徒の健康意識を高める保健指導の実践
○藤井 彌智 (共愛学園中学校)
- O-18 学級ベースで行う高学年児童への社会的問題解決訓練の効果と実行機能の影響
○畠山 佳子 (大阪大学大学院 連合小児発達学研究科)
- O-19 スキルベースの健康教育の目標, 内容, 指導方法の具体例：中高校生対象の—指導書における意思決定スキルを中心に
○西岡 伸紀 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)
- O-20 学校保健から見た学校トイレ内における生理用品無償提供の意味とは —アクションリサーチからの考察—
○杉田 映理 (大阪大学大学院 人間科学研究科)

【健康教育, ライフスキル2】

座長：森田 一三 (日本赤十字豊田看護大学)

- O-21 高校生を対象としたスポーツ外傷・障害予防教育の学校別, 性別評価
○山本 順子 (兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科)
- O-22 生活習慣病予防教室に参加した小学生の肥満度及び生活習慣の変化
○中西しのぶ (あいち小児保健医療総合センター)
- O-23 児童の朝食摂取と就寝時刻・学習意欲との関連
○鈴木 真美 (取手市立永山小学校, 筑波大学大学院 人間総合科学研究群)
- O-24 SNS (Instagram) を活用した朝食摂取啓発の効果
○近藤 志保 (名古屋女子大学 健康科学部)
- O-25 小学生における歯科保健に関する生活習慣と行動変容との関連
○八木 泰子 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)

O-26 中高生に対する歯科健診の効果：追跡研究

○久嶋 佳奈 (学校法人足立学園 足立学園中学高等学校)

【保健教育】

座長：岩田 英樹 (金沢大学)

O-27 新型コロナウイルス感染症に向き合う教材・授業づくり～実践を通じた検討

○鎌田 克信 (東北福祉大学 総合福祉学部)

O-28 養護教諭と担任のICTを活用した連携による理科実践授業の安全強化の新たな取り組み

○森重 比奈 (東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科)

O-29 「がん教育」に対する高等学校養護教諭の意識

○澤山美佐緒 (京都府立桃山高等学校)

O-30 高校生対象の共感性を高めるライフプラン健康教室の参加者評価

○渡邊 一代 (福島県立医科大学 総合科学教育研究センター)

O-31 全国の中学校保健体育科教諭の体育実技授業における見学者対応

○橋本 実来 (川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科)

【養護教諭, 保健室】

座長：池添 志乃 (高知県立大学)

O-32 保健室の機能拡大過程と養護実践

○竹下 智美 (茨城大学 教育学部)

O-33 養護教諭の効果的な卒後教育のあり方 第1報

○近森けいこ (名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部)

O-34 小中学校担任教諭による養護教諭のリーダーシップ行動の認知—新型コロナウイルス感染症流行下の調査結果から—

○後藤多知子 (愛知みずほ大学 人間科学部)

O-35 ケースメソッド教育を活用した感染症対策を学ぶための教材の開発—養護教諭養成教育におけるCOVID-19のケースを用いた授業の試み—

○齋藤 千景 (埼玉大学 教育学部)

O-36 小学校に勤務する養護教諭のヤングケアラーへの関わりと支援の実態

○辻 京子 (香川大学 医学部 看護学科)

O-37 小学生に対する保健だよりの有効性に関する検討

○福田 珠巳 (茨城大学大学院 教育学研究科)

【メンタルヘルス1】

座長：佐々木 司（東京大学）

- O-38 保健体育の教員免許状を取得する大学生の精神疾患に関する指導の意識—成人学習理論を用いた分析より—
○片岡 千恵 （筑波大学）
- O-39 高等学校における科目保健「精神疾患の予防と回復」の授業実践に関する検討
○山口 起輝 （熊本大学 教育学部）
- O-40 中学生はストレスマネジメントの学習内容を日常生活に活用しているか？
○松原 千春 （兵庫教育大学大学院 学校教育研究科）
- O-41 高校生が学級担任に求める共通性の高い会話・共有活動の内容
○井村 亘 （玉野総合医療専門学校 作業療法学科, 川崎医療福祉大学大学院 医療技術学研究科）
- O-42 タブレットを活用した小学校高学年のWEBストレスチェックと支援の在り方
○土屋 綾子 （大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合小児発達学研究所 千葉校, 千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター）
- O-43 メンタルヘルス専門家としてのアメリカのスクールソーシャルワーカー：カリフォルニア州での自殺対策を中心に
○瀧澤 透 （青森県立保健大学 健康科学部）

【メンタルヘルス2】

座長：鈴江 毅（静岡大学）

- O-44 小学校入学時における子どもの心身の不調と学校不適応—保護者対象のWeb調査を用いた関連要因の検討—
○伊藤 秀樹 （東京学芸大学 教育学講座）
- O-45 日本の児童生徒におけるQuality of Lifeに関する研究—不登校児童生徒を対象とした調査に向けた文献的検討—
○小出真奈美 （筑波大学大学院 流通経済大学）
- O-46 不登校経験者の社会参加
○尾崎 典子 （香川大学 医学部 看護学科）
- O-47 不登校経験者に対する「からだ」の授業を通じた育ちと学び：高校生の作文を基に
○上野 亜海 （日本体育大学大学院 博士前期課程）
- O-48 大学新入生の自意識と疲労感との関連性について
○竹端 佑介 （大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科）
- O-49 大学生の学業成績とストレス及びソーシャルサポートの関連性の検討
○北川 浩基 （筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群, 成城大学 研究機構事務室）

【特別支援教育／インクルーシブ教育】

座長：竹鼻ゆかり（東京学芸大学）

- O-50 インクルーシブ教育における保健室の役割—あいまい来室者の「教育的ニーズ」についての研究—
○矢内 幸子 （伊是名村立歯科診療所）
- O-51 発達障害をもつ子どもの「きょうだい児」に対する養護教諭の支援の現状
○石川ふみよ （上智大学 総合人間科学部 看護学科）
- O-52 院内学級の教師の成長に影響を及ぼす心理社会的要因
○副島 賢和 （昭和大学大学院 保健医療学研究科）
- O-53 特別支援学校に通う知的障がいのある子どもの生活と発達の見えづらさ
○沼口知恵子 （常磐大学 看護学部 看護学科）
- O-54 算数障害の不安に関する研究の文献検討
○佐々木 翼 （千葉大学大学院 医学研究院 認知行動生理学, 千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター）
- O-55 アウトリーチ型家庭教育支援から見た子供の発達課題～教育・福祉・保健の連携・協働で切れ目のない支援を～
○上田さとみ （和歌山県湯浅町教育委員会）

【発育・発達, 体力・体格】

座長：上地 勝（茨城大学）

- O-56 大学卒業後の体格変化と卒業後の疾患との関係：J-Fit+ Study
○許 東海 （順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科）
- O-57 中学生の伸張—短縮サイクル動作遂行能力と運動有能感との関係
○寺田 和史 （天理大学 体育学部, 天理大学大学院 体育学研究科）
- O-58 COVID-19禍にある中学生の骨密度の検討
○佐藤 海音 （日本体育大学大学院 博士前期課程）
- O-59 COVID-19感染拡大による小学生の運動・スポーツへの取り組みの変化と運動器所見の変化との関連
○可西 泰修 （筑波大学 医学医療系）
- O-60 日本人の子ども期身長データを用いたMaturity Offsetの推計精度の検討
○佐野 孝 （神戸大学大学院 人間発達環境学研究科）
- O-61 学校保健統計値を用いた1980年代と2010年代の発育標準曲線の推計2004年の発育標準値との比較
○國土 将平 （中京大学 スポーツ科学部）

【食, 食育】

座長：甲田 勝康（関西医科大学）

- O-62 栄養教諭と担任教諭が連携した食に関する指導に対する自信とPDCAサイクルに基づいた行動との関連
○殿谷 愛乃 （大阪市立大学 生活科学部）
- O-63 Food-Related Educational Environment in Japanese Schools During COVID-19: Has the learning enjoyment been lost?
○ABDO Wafaa （大阪大学 人間科学研究科）
- O-64 「学校給食における食物アレルギー対応指針」が示された前後の食物アレルギー対応に関する比較検討
○秋葉 佳子 （千葉市立瑞穂小学校）
- O-65 三重県内の学校給食における食物アレルギー対応に関する実態調査
○岸根 美絵 （川越町立川越北小学校, 名古屋学芸大学大学院 栄養科学研究科）
- O-66 「学校給食における食物アレルギー対応指針」が示された後の食物アレルギー対応の実態～食物アレルギー対応委員会の設置状況～
○竹内佳代子 （松本大学 人間健康学部 健康栄養学科）

【国際学校保健】

座長：面澤 和子（弘前大学）

- O-67 開発途上国に向けた日本型健康教育プログラムと指導教材の活用についての評価
○高田恵美子 （畿央大学 教育学部 現代教育学科）
- O-68 包括的性教育にまつわる政策とその実践の現状と課題に関する7か国比較研究
○小笠原理恵 （大阪大学大学院 医学系研究科, 大阪大学大学院 人間科学研究科）
- O-69 ユネスコガイドンスから考える日本の性教育カリキュラム：国レベルと地域レベルの検討
○山本ベバリーアン （大阪大学大学院 人間科学研究科）
- O-70 教員養成機関におけるESD推進のための「栄養不良の二重負荷」に関する授業研究の成果と課題
○友川 幸 （信州大学 教育学部, 国際学校保健コンソーシアム）
- O-71 教員養成機関でのESD推進のためのオンライン授業研究の成果と課題：コロナ禍での子どものストレスマネジメントを題材として
○友川 幸 （信州大学 教育学部, 国際学校保健コンソーシアム）

【一般演題・ポスター】

【新型コロナウイルス感染症1】

座長：羽賀 将衛（北海道教育大学）

P-01 COVID-19流行前後における大学生の感染症予防行動等の差異（第2報）

○物部 博文（横浜国立大学 教育学部, 茨城大学 教育学部, 新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科, 聖心女子大学 現代教養学部 教育学科）

P-02 看護大学生と教職員との協働による新型コロナウイルス感染対策の取り組みと課題

○大熊 恵子（宮城大学 看護学群 看護学類）

P-03 医学部生のための教員による学生相談室開室の試み—コロナ禍における学生相談内容の変化—

○池田 行宏（近畿大学 医学部）

P-04 コロナ禍に入学した短大生の精神的健康—卒業までの縦断的变化—

○山本 ちか（名古屋文理大学 短期大学部）

P-05 コロナ禍における高校生の危険行動の動向：2002年～2021年

○高倉 実（琉球大学 医学部）

P-06 新型コロナウイルス感染症によるストレス反応や不登校傾向への影響について—縦断調査による感染拡大前との比較から—

○小林 朋子（静岡大学 教育学部）

【新型コロナウイルス感染症2】

座長：大沼久美子（女子栄養大学）

P-07 新型コロナ危機による保育士の離職とバーンアウト防止のための行政支援の在り方—保育施設が求める業務継続に必要な支援—

○友川 幸（信州大学 教育学部, 国際学校保健コンソーシアム）

P-08 コロナ禍における保育施設での保育活動の現状と課題～設置主体別の活動上の困難, 工夫, 有効策の違い～

○友川 幸（信州大学 教育学部, 国際学校保健コンソーシアム）

P-09 コロナ禍における保育士の精神的健康状態とそれに関連する要因の検討：施設と保育士から得られた回答のマルチレベル分析

○友川 幸（信州大学 教育学部, 国際学校保健コンソーシアム）

P-10 コロナ禍における保育士のワーク・エンゲイジメントの実態とそれに関連する要因の検討：施設と保育士とのマルチレベル分析

○友川 礼（東雲女子大学 人文科学部）

P-11 コロナ禍における保育施設での感染対策のための情報収集及び活用の現状と課題～設置主体別の違いに着目して～

○友川 礼（東雲女子大学 人文科学部）

- P-12 コロナ禍における保育施設での感染対策に関連した保護者対応の現状とその課題～設置主体別の違いに着目して～
○友川 礼 (東雲女子大学 人文科学部)
- P-13 コロナ禍における保育士の健康効力感の実態とそれに関連する要因の検討：施設と保育士とのマルチレベル分析
○三宅 公洋 (信州大学 教育学部)

【健康管理, 疾病予防1】

座長：中川 秀昭 (金沢医科大学)

- P-14 高等学校における脳しんとうの管理 (第2報)
○武藤 志保 (慶應義塾大学 保健管理センター)
- P-15 高校生の仮眠ニーズに関する調査研究
○田邊 弘祐 (帝京平成大学 人文社会学部 経営学科, 日本体育大学 体育研究所)
- P-16 女子大学生における血管老化関連要因の検討
○後藤 知己 (熊本大学 教育学部, 熊本大学大学院 生命科学研究部)
- P-17 若年者における血圧補正による上腕一足首間脈波伝播速度と心血管系危険因子との関連
○宮井 信行 (和歌山県立医科大学 保健看護学部)
- P-18 大学生の足部トラブルが主観的疲労に与える影響
○大重 育美 (長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部 看護学科)
- P-19 月経随伴症状に対する温熱刺激を用いたセルフケアの効果に関する文献検討
○永井千佳子 (岐阜医療科学大学大学院 保健医療学研究科)

【健康管理, 疾病予防2】

座長：棟方 百熊 (岡山大学)

- P-20 小中学生における視力検査の縦断的结果と姿勢改善による近視予防
○鈴木 美香 (茨城大学大学院 教育学研究科)
- P-21 中学生における心身の自覚症状と「ソーシャル・キャピタル, 学校連結性, スマートフォン」の関連について
○宮城 政也 (琉球大学 教育学部)
- P-22 世帯の経済状況と小中学生の食生活との関連：大泉町子どもの生活実態調査 (2019)
○町田 大輔 (群馬大学 共同教育学部)
- P-23 小・中学生の食品摂取頻度とHbA1cの関連
○古川 照美 (青森県立保健大学 健康科学部 看護学科)
- P-24 通学時における携行品の状況と児童の意識
○伊藤 常久 (東北生活文化大学 家政学部 家政学科)

P-25 小中学校教員の健康実態と体調不良時の出勤の状況について

○長谷川瑞穂 (東大阪市立楠根東小学校)

【性, ジェンダー】

座長：上村 弘子 (岡山大学)

P-26 性教育の適正開始年齢についての検討—幼児が性別を自認する年齢と母親の対応についてのWeb調査から—

○内藤さくら (早稲高等学校)

P-27 遠隔システムを活用した性教育の効果の検討—高校1年生を対象とした出前性教育に関して—

○小川真由子 (皇學館大学 教育学部 教育学科)

P-28 保健体育科教諭及び養護教諭の高校生に対する妊孕性教育の経験と認識に関する調査

○秋月 百合 (熊本大学大学院 生命科学研究部)

P-29 インターネットを介して性的対象と会うことに至る要因と危険意識

○石井 里佳 (東京福祉大学 教育学部)

【健康教育, ライフスキル】

座長：物部 博文 (横浜国立大学)

P-30 小中学校における睡眠教育の現状と課題：養護教諭へのインタビュー調査による検討

○大曾 基宣 (聖霊女子短期大学 生活文化科)

P-31 睡眠教育による睡眠習慣の変容に関するトランスセオレティカル・モデル構成概念の尺度得点の変化

○大曾 基宣 (聖霊女子短期大学 生活文化科)

P-32 教室で行う心身を調律するプログラムの開発と検証—防衛体力に着目した小学校における保健実技の実践—

○清水 将 (岩手大学 教育学部)

P-33 大学生における感染症教育プログラムの作成・実施とその効果

○長谷 真 (熊本大学 教育学部)

P-34 コロナ禍における大学新入生の大学適応感とライフスキルの縦断的検討

○高山 昌子 (大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科)

P-35 中高生の睡眠時間変化に関する国内外のレビューからの展望

○小川佐代子 (東京大学 大学院 教育学研究科)

P-36 気管支喘息のある子どものセルフケア能力向上に関する文献検討

○松井 実果 (兵庫県立大学大学院 看護学研究科)

【保健教育】

座長：七木田文彦（埼玉大学）

- P-37 健康情報の判断と選択に着目した健康情報リテラシー教育の検討
○森 慶恵（金沢大学 人間社会研究域学校教育系）
- P-38 「学校保健」における教材の有効性に関する検討—ヤングケアラーに着目して—
○郷木 義子（新見公立大学 健康科学部 看護学科）
- P-39 1970年代における保健科教育の実践課題に関する歴史的—考察—『学校体育』（日本体育社）のテキスト分析を通じて—
○近藤 雄大（北海道大学大学院 教育学院）
- P-40 PRECEDE-POCEEDモデル理解を促す「学校保健」授業設計とその効果測定：集団の健康課題の抽出と構造化をねらいとして
○諏澤 宏恵（京都光華女子大学 健康科学部 看護学科）
- P-41 がんのサバイバーシップに焦点をあてたがん教育の検討
○大島寿美子（北星学園大学 文学部 心理・応用コミュニケーション学科）

【養護教諭，保健室1】

座長：鎌塚 優子（静岡大学）

- P-42 養護教諭が自傷行為を行う高校生の保護者に対する支援の際に抱く困難感の要因
○石田実知子（川崎医療福祉大学 保健看護学部 保健看護学科）
- P-43 養護教諭における来室者対応に関する研究
○田邊 知世（足利大学 看護学部 看護学科）
- P-44 保健室登校の援助技術に関する—考察—インタビュー調査に基づく計量テキスト分析から—
○八木利津子（桃山学院教育大学 人間教育学部 人間教育学科）
- P-45 養護教諭養成課程学生へのフィジカルアセスメントの観察技術と判断に関する教育方法の検討
○山田 玲子（北海道教育大学札幌校）
- P-46 小学校における保護者の保健だよりに対するニーズと課題
○丹 佳子（山口県立大学 看護栄養学部 看護学科）

【養護教諭，保健室2】

座長：荒川 雅子（東京学芸大学）

- P-47 養護教諭スキルラダーの2軸化の検討 —保健教育について—
○高橋佐和子（神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科）
- P-48 養護教諭のコーディネーション行動の属性別検討 —校種，経験年数，学校規模に焦点を当てて—
○丸山 幸恵（新潟医療福祉大学 看護学部 看護学科）

- P-49 子ども支援のための関係職種との協働をコーディネートする養護教諭の実践における困難な状況—養護教諭の実践事例の検討—
○亀崎 路子 (杏林大学 保健学部 看護学科)
- P-50 慢性疾患の子どもを支える多職種連携の成果に影響を及ぼす養護教諭の役割の検討
○新開 奏恵 (山口県立大学 大学院 健康福祉学研究科)

【メンタルヘルス1】

座長：宮城 政也 (琉球大学)

- P-51 大学入学後のセルフエスティームと生活習慣, ストレス反応との関係
○中川 雅智 (聖カタリナ大学)
- P-52 生徒の観察を通じた養護教諭のメンタルヘルス不調への気づきの特徴
○大島 紀人 (東京大学 相談支援研究開発センター)
- P-53 教師のメンタルヘルス支援の在り方の一考察—教師へのアンケート調査を通して—
○服部 紀代 (立命館大学大学院 人間科学研究科)
- P-54 学校における中高生のメンタルヘルスクリーニングについての現状
○湯川充佑子 (東京大学 教育学研究科 身体教育学コース)
- P-55 学校におけるストレスマネジメント教育の実践動向に関する文献的検討
○木下 和美 (熊本大学大学院 教育学研究科 養護教育コース)

【メンタルヘルス2】

座長：渡邊 正樹 (東京学芸大学)

- P-56 子どもの頃の逆境体験と青年期の幸福感, 主観的健康感, 抑うつとの関連
○永久保涼子 (筑波大学 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 スポーツウエルネス学学位プログラム)
- P-57 小学校から中学校への移行に伴う内在化・外在化問題の変化
○岩田 昇 (桐生大学 医療保健学部 看護学科)
- P-58 中学1年生における欠席の関連要因の探索 —地方都市国立大学附属中学校における縦断調査のベースラインデータから—
○長野 真弓 (福岡女子大学 国際文理学部 食・健康学科)
- P-59 中学生における相談相手の数と精神的健康の縦断的関係の検討
○西田明日香 (東京大学大学院 教育学研究科 身体教育学コース)
- P-60 思春期における精神病様体験と自傷行為の縦断的関係
○周 瑞 (東京大学 教育学研究科)
- P-61 思春期の子どもへの保護者の精神保健リテラシー
○日下 桜子 (東京大学大学院 教育学研究科, 日本学術振興会 特別研究員 (DC))

【発育・発達, 体力・体格】

座長：寺田 和史（天理大学）

- P-62 新入生の体力の認識の変化—2018年度～2022年度—
○音成 陽子 （中村学園大学 流通科学部 流通科学科）
- P-63 小学校部活動参加と運動時間および基本的な生活習慣との関係—教員関与を廃した新たな部活動を対象として—
○中野 貴博 （中京大学 スポーツ科学部スポーツ健康科学科）
- P-64 仙台市小学6年生における肥満傾向児の出現率の推移について（平成18年度～令和2年度）
○黒川 修行 （宮城教育大学）
- P-65 中位カースト（ネパール）のベジタリアンとノンベジタリアンの子どもは発育期に何を食べているか
○中西 純 （中京大学 スポーツ科学部 スポーツ健康科学科）
- P-66 小学生における肥満と主観的な食速度との関連
○岡本 希 （兵庫教育大学 人間発達教育専攻）

【安全, 危機管理】

座長：内山 有子（東洋大学）

- P-67 学校におけるスポーツセーフティの現状と課題～高校アメリカンフットボール部を対象に～
○三友 真梨 （東京都府中市立府中第十小学校）
- P-68 大学生の自然災害に対する意識と備え
○伊藤 常久 （東北生活文化大学 家政学部 家政学科）
- P-69 「生命の安全教育の教材」を用いた学習の効果の検証
○佐藤 牧子 （東京学芸大学 附属小金井小学校）
- P-70 学校における医療費件数及び医療費給付金額の推移からみる学校保健の一評価—災害共済給付の分析から
○今田 菜月 （京都女子大学 発達教育学部 教育学科）
- P-71 運動部活動顧問の属性別にみた体罰行為経験に関する研究
○霜触 智紀 （宇都宮共和大学 子ども生活学部）
- P-72 小学校の教室における窓全開条件下での二酸化炭素（CO₂）濃度
○久保百合香 （京都女子大学 発達教育学部 教育学科）

【学校環境衛生】

座長：宮尾 克（名古屋産業科学研究所）

- P-73 学校空間における、気体組成の変化と生活環境の変動について
○中村 亮 （宮城県利府高等学校）

P-74 小学校の教室における夏季エアコン使用下での二酸化炭素 (CO₂) 濃度

○中村 亜紀 (京都女子大学 発達教育学部 教育学科 養護・福祉教育学専攻)